

## Q. 今こそ実践、ブックスタート

### A. 10ヶ月児健診時に 絵本の読み聞かせをおこなっている

安藤 春一 議員



絵本は楽しい

**Q** 多くの議員から質問があった。実践中の市によると、職員

1名、読み聞かせボランティア数名、予算は本代と謝礼、準備期間は3ヶ月とのこと。

正に「小さくてキラリと輝く」に相応しい事業だ。即、実行を望む。

**A** ブックスタート事業は、赤ちゃんと保護者が絵本を介してゆつくり心の触れ合い

と時をもつ「きっかけ」を届ける活動とされている。

町では、10ヶ月児健康診査において、絵本の読み聞かせを行い、絵本の楽しみ方を体験してもらうとともにリーフレットを配布している。

こうしたブックスタート事業を展開しているの  
で、絵本の無料配布事業を行う考えはない。

## Q. 住民の期待、 タウンバスと 市バス

### A. 既存の バス路線の再編、 市バスの状況を見極め検討する

**Q** 北ルートに新バス停を。「武道館

北」と「新バス停」を結び間で、6つ以上の医院が利便を受ける。早い実現を期待する。

市バス問題。名古屋市職員との交渉回数や問題点等、進展しているか。

先般、視察した飛島村と東郷町は、その勢いや立地条件から見えて気になる存在だ。様々な局面に会い、イザという時に備え、名古屋市と「太いパ

イブと信頼」のある人材の力を借りたらどうか。町長の見解を問う。

**A** バス停新設の優先順位、既存バス路線との調整等を公共交通全体の検討課題として再編する。

想定できるルートをたたき台として整理すべき事項を明確化する作業を行っている。

既存バス路線の再編、名古屋市バスの状況を見極め検討していく。